



No.3200

第3517回例会
平成29年2月22日

DISTRICT 2500

OBIHIRO

ROTARY CLUB

方針 COOL ROTARY

会長 佐藤 真康

2016-17年度国際ロータリーのテーマ 人類に奉仕するロータリー

■会長報告

佐藤 真康 会長



2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。そのテーマにピッタリのイベントがいま北海道で行われています。ご存じの冬季アジア大会です。札幌がベースですが、帯広でもスピードスケートが開催されていて、日本人が大活躍です。地元の高木美帆さんが金メダルということで、うれしいですね。このアジア大会、どこが運営しているかといえば、オリンピック組織がやっています。オリンピックの五輪というのは、世界の5つの大陸を表していますが、その5つの輪が重なり合って、一緒に行く総合スポーツ大会がオリンピックです。1つの輪だけのものは、例えば今回のアジア大会になります。

アジア大会は世界人口の約6割を占めるアジアの大会です。つまり、世界最大の「地域オリンピック」ということが言えます。つまり、地域版平和の祭典が行われているのです。1972年札幌でアジア初の冬のオリンピックが開催されました。その日本がアジアでも冬のスポーツを発展させようと冬のアジア大会を提唱し、1986年札幌で第1回が開催されています。今回で8回目となりますが、過去最多となる31カ国・地域から選手約1300人、役員約1000人の計約2300人のエントリーがあったとのこと。ですから、2026年の札幌オリンピック・パラリンピックを実現させるには重要な大会となります。招致のために、冬季アジア大会を成功させて、次の2つのことを証明しなければなりません。1つは、国際的冬季スポーツイベントの実施能力です。これは問題なく大丈夫だと思います。もう1つは、国際的冬季スポーツイベントを歓迎し、皆で楽しみ、盛り上げようとする北海道民がいるということの証明です。特に後者は皆さんが会場に足を運ぶことが重要になってきますので、ぜひオーバルで開催されているスピードスケートを観戦していただければと思います。

■プログラム 「帯広JC会員増強の現状と課題について」

会員増強委員会



・帯広青年会議所「人」未来室長

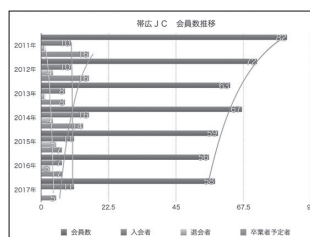
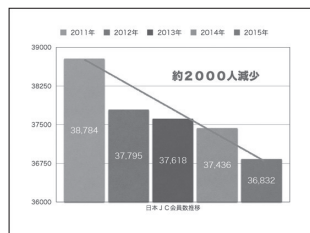
藤田 淳 様

青年会議所における
会員拡大について一般社団法人帯広青年会議所
2017年度 「人」未来室 室長 藤田 淳一般社団法人帯広青年会議所
藤田 淳

昭和56年8月24年生まれ（36歳）
・2002年 フジスタジアム 入社
・2008年 帯広青年会議所 入会
・2010年 会員拡大推進委員 幹事
・2012年 とかちの魅力創造委員会 副委員長
・2013年 アカデミー委員会 副委員長
・北海道地区協議会 エネルギーミックス推進委員会 副委員長
・2014年 とかちの心創生委員会 委員長
・2016年 会員拡大推進委員 議長
・2017年 「人」未来室 室長
・北海道地区協議会 総務運営委員会 副委員長

青年会議所の目的

明るい豊かな社会の創造

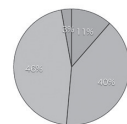
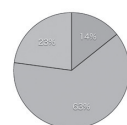


会員拡大ツール



会員拡大を行なってきたと言われたこと

- ・お金がかかる
- ・仕事ができない
- ・会社を潰す
- ・軍隊
- ・お酒の飲み方が酷い
- ・やる意義が感じられない
- ・商工会議所青年部と勘違いをされる

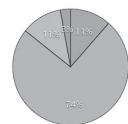
帯広JCは今、
夢を描ける場と言えますか
☐ 夢を描けて言える ☐ 言える ☐ 言いにくい ☐ 言えない
帯広JCは今、
メンバー自身のためになる場と言えますか
☐ 夢を描けて言える ☐ 言える ☐ 言いにくい ☐ 言えない


会員拡大の流れ

- ・メンバーから候補者のリストアップをしてもらう
- ・候補者を紹介してくれたメンバーにアポイントを取ってもらう
- ・会社訪問や食事に誘い、青年会議所の魅力を伝える
- ・後日、お礼の電話をすると共に紹介者から昨日の感想を聞いてもらい、次回以降の作業を立てる
- ・事業にオブザーブ参加してもらう・食事に誘うなど

三信条

- ・奉仕 地域貢献
- ・修練 自己成長
- ・友情 仲間づくり

では実際に在籍メンバーは
どう感じているのか帯広JCは今、
感動の得られる場と言えますか
☐ 夢を描けて言える ☐ 言える ☐ 言いにくい ☐ 言えない
「まちづくり」でJCは
何を期待されているのか

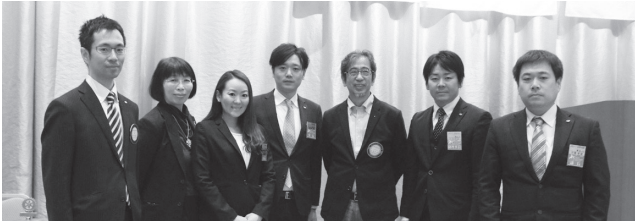
- ・率先して地域を豊かにしていく行動力
- ・帯広JCに属しては期待されているが自分からしない、働きと行動力と地域を豊かにする責任として期待されている
- ・行政や地域団体と交流した市民生活を豊かにする活動
- ・積極的な行動力
- ・「まちづくり」という考えを積極的になくなく、日常や仕事からまちづくりに関心しているという意識を醸成
- ・より良くしようという意識を、実践に還元される意識、議論に寄り添う意識の利く行動
- ・他にない価値観
- ・つながりの輪を広げること
- ・働きと行動力、アイデアマンとしての役割

- ・ おやめさん
- ・ 出席していない部分と出席していない部分があると思います
- ・ 第三、よけのけがある
- ・ LDMというものを、最初とメンバーで理解されている方が多いと思います
- ・ 出席していないと20分程度遅刻に入りますという話があります。遅刻は当然でいい、遅刻されていると遅刻と遅刻と遅刻
- ・ 出席していない、その日の出席記録がないと取り替えるという中にも入る
- ・ それに遅くよう遅刻していると思います
- ・ 出席していないメンバーも多くなると思います
- ・ 出席している出席しているというように変化があります
- ・ 出席していない

① 住んでいる人自身が暮らすための家である。建物の存在意義がこれであらう。
 ② 一人の住むに足りるという意思。
 ③ 住むに足りない。もっと住むべき家が必要という意思。
 ④ 家業を継いで住んでいる人もあると受け止める。
 ⑤ 住まいがたいという意思。
 ⑥ 彼々のマンション建設の目的の大半がこれに当たるといえる。
 ⑦ 建物の外に属しているものの受け取りがねむい。
 ⑧ 家に住みたくないという意思。
 ⑨ 家に住む。ソーサリティーディングが大好きで。
 ⑩ 一層は住むに足りる。もっと住みたいという。
 ⑪ 住むに足りる。こころもたいそう住んでいる。
 ⑫ 住むに足りない。もう家賃を払って。
 ⑬ 家賃を払って住む。建物をこころと住居にしたいという意思。
 ⑭ 家賃を払う。
 ⑮ 家賃を払う。家賃が、家賃が家賃にたいする報酬。
 ⑯ 家賃を払う。家賃が、家賃が家賃にたいする報酬。

**これからの課題は
自分たちに誇りを持てる
運動を展開する必要がある**

	ふじた	じゆん	
室長	藤田	淳	様
	こたに	ゆきまさ	
副理事長	小谷	行正	様
	おばら	ゆき	
会員拡大推進会議 議長	小原	幸雄	様
	う	みち	
会員拡大推進会議副議長	宇佐見	千絵	様



場 所 幕別パークホテル悠湯館

後藤 裕弘	会員	29年	小沢 昌博	会員	14年
合田 修	会員	28年	小白 智志	会員	13年
奥 周盛	会員	24年	小林 義幸	会員	6年
加藤 維利	会員	24年	藤森 裕康	会員	5年
小田 剛	会員	18年	工藤 稔	会員	2年
森 武夫	会員	16年	伊藤 秀敏	会員	1年



帯広RAC 会長 奥 朋聡 様



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
ことができます。

●ホームページアドレス /<http://www.obihiro-rc.jp>

長 / 野村 一仁